

### 目次 CONTENTS

#### | 特集 |

1~2 **1人1台のパソコンで変わる学校教育**

3 **にいがたCITY NOW**

- 公共交通を応援しよう ウェブサイトなどを開設
- 休日保育の事前登録
- 地域で弁当交流応援事業

4 ● 新潟市農業協同組合と協定締結

- 八区魅力発見⑦~江南区編~
- 従業員の健康づくりや働き方改革 企業を表彰

5 **連載 子育て応援通信**

にいがたで働く

おでかけナビ

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています



## 1人1台のパソコンで変わる学校教育

国は、児童・生徒向けに1人1台の学習用パソコンの配備と高速ネットワーク通信が整備された教育環境を実現する「GIGAスクール<sup>ギガ</sup>」を推進しています。GIGAスクールでは、子ども一人一人に合わせて、これからの時代に必要な資質・能力を育むことを目指しています。今号では新潟市の取り組みを紹介します。☎学校支援課(☎025-226-3261)

※GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略

**教育はどうなるの？**

「人やものとの関わり、共に活動し思いやりの心を育てる」という教育の本質は変わりません。パソコンを使い、授業で情報集計・分析をしたり、動画を見て学んだりできるようになり、より便利になります。また、家庭に持ち帰って学習に活用したり、非常時にはオンラインで学んだりすることも想定しています。

これからは、社会を生き抜く力の基盤となる「情報活用能力」を学校で育むことが大切になります。それを実現する環境づくりが「GIGAスクール」です。

**なぜパソコンを使った教育が必要なの？**

現代の社会では、人工知能(AI)が家電に活用されるなど先端技術が生活に浸透し、リモートワークをはじめインターネットを使った働き方も拡大しています。子どもたちも日常的にインターネットを利用するようになり、パソコンやスマートフォンは鉛筆やノートと同じように生活に欠かせない物となっています。しかし、日本の小・中学校では、学習でパソコンを活用する割合が世界各国と比べて低い現状にあります。

**GIGAスクール** って？

パソコンを使った教育

担当者に聞きました



学校支援課 小泉

### 新潟市の取り組みは？

今年1月に市立小・中学校などの全校に児童・生徒全員分のタブレット型のパソコンを配備しました。3月末までには校内のインターネット環境の整備が完了する予定です。また、教職員向けの研修も実施し、授業実施の体制も整えました。

今年度はモデル校として小・中学校4校がパソコンを使った授業を先行実施しています。GIGAスクールはこれから本格化します。すべての子どもたちが不安なく平等に学べる環境を実現していきます。

### プログラミング教育って何？

パソコンの配備とインターネット環境の整備に合わせ、小・中学校でプログラミング教育が必修化されました。パソコンの使い方やプログラミングの仕組みを学ぶだけでなく、例えば「新聞紙でタワーを作るためにはどうしたら高く、頑丈に作れるか」など、目的から逆算して結論を導き出す「プログラミング的思考」も学びます。

2面でモデル校の実践例を紹介します